

令和2年度 ともに未来を創る「くるめっ子」を育成する 下田小学校プラン

《学校の教育目標》よく学び なかよく やりぬく子どもの育成
《本年度 学校の重点目標》少人数での学びを充実させ、自分の考え・仲間・心身をつくる子どもの育成

課題を見つけ、考えをつくり
解決し合うことができる
【つくる力】

ルールを守り、よりよい人間関
係を築くことができる
【つなぐ力】

心身ともに健康な身体や体力をつ
くり、最後までやりとげることができる
【つらぬく力】

学びをつなぐ授業

- ①学力向上プラン「視点2」に記載
- ②「わかったこと・できたこと」を振り返る時間を確保し、確実に理解できるまで個別指導を行う。
(毎時間:算数)
【成果指標】「ノートに振り返りを記入し、分かるまで学んでいる」児童アンケート平均3以上
- ③ICTを活用した教材提示や情報交流の授業を実施する。(1学期に1単元以上)
- ④外国語を使つての交流活動を実施する。(毎時間の外国語授業)

笑顔の先生

- ①学力向上プラン「視点4」に記載
- ②休憩時間の分割を行い、放課後の会議時間を精選し、教材研究の時間を増やす。(毎日)
【成果指標】「先生は話をしっかり聞いてくれる」児童アンケート平均3以上

協働する学校・家庭・地域

- ①地域学校協議会プラン「提言①」参照
- ②地域学校協議会プラン「提言②」参照
- ③学力向上プラン「視点4」に記載

楽しい学校

- ①「くるめアクションプラン」を活用して毎月のいじめアンケートの実施と対応策の共通理解を図る。
(毎月第2水曜)
【成果指標】不登校児童の学校訪問日の増加。「学校へ行くのが楽しい」児童8割以上
- ②月のめあて(学校のきまり)の徹底と健康委員会の毎学期の取組を行う。(毎月児童朝会)
- ③フレンドリー班活動の充実と全校行事後に自分や友だちの良さを振り返る活動の実施。
(毎月人権の木更新)

【体力向上】

- ①体育の始めに下田体操で柔軟性を高め、3分走を実施して持久力を高める。
- ②毎学期に2週間下田サーキットに取り組む(「1校1取組」運動)
・体力アップシート活用率:目標100%
・スポコン広場登録学級数:目標全学級

【あいさつ・そうじ・自学自習】

- ①校区パトロール隊へ「あいさつ名人推薦カード」を書いてもらいあいさつ名人をめざす(毎学期)
- ②「さしすせそうじ」に全校で取り組む(毎日)
- ③「下田っ子ノート」を活用して自学を行う。(3年以上 毎日)

基盤として大切にすること(本年度の重点)

- 【人権・同和教育】中学校区共通のカリキュラムの実践を100%実践する。[要綱 P 55~60参照]
- 【特別支援教育】個別の指導計画・支援計画作成の研修を行い、全職員で支援の必要な児童の共通理解を図る。[要綱 P49参照]
- 【キャリア教育】全校児童のキャリアノートを作成し、キャリア教育の授業を実践する。[要綱 P 67~72参照]